

JAL 争議団 早期解決を勝ち取ろう！



2019年8月27日 ナショナルセンター、ローカルセンターの垣根を越え、たくさんの神奈川県内の労働者や民間団体、一般の方々の支援を受けて、「JAL 争議を支援するかながわ連絡会」が立ち上がりました。

平労会館に掛かる懸垂幕や、オリンピック・パラリンピック前の解決を勝ち取るための行動、『「鎌倉・横浜 プレトーチリレー」かながわアピール行動』等連絡会独自の争議支援行動に力を貰い、納得できる早期解決を勝ち取ります。

あやまれ！つぐなえ！なくせ！アスベスト被害 首都圏建設アスベスト訴訟 神奈川原告団

国・企業を断罪し一人親方・事業主も救済する全面勝利の流れを最高裁へ！

国・建材メーカーに全面解決を決断させようアスベストは、肺がんや悪性中皮腫を発病する物質です。政府や製造企業は、その危険性を知りながら、国民に一切知らせず建設現場で大量に使用させてきました。いま、建設現場で働いてきた人たちが、肺がんなどで次々と命を奪われています。

3月18日3陣原告団が提訴しました。

8月28日は神奈川2陣東京高裁判決、さらに全国5つの1陣訴訟が最高裁で年内にも判決が予想されます。

最高裁判決を機に、

一気に全面解決を実現させよう！



NECは伊草さんの不当解雇を撤回し職場に戻せ！

NECディスプレイソリューションズの伊草貴大（たかひろ）さん（28才、2014年入社）は上司からのセクハラ・パワハラ被害を受けたことなどが原因で、2015年12月に適応障害と診断。2016年1月以降に複数の医師から「病状が回復し職場復帰が可能」と診断されましたが、会社は会社指定医A医師の「能力発達に元々特性があり、業務に支障をきたす人」という診断を理由に復職を拒否。



伊草さんの復職は電機・情報ユニオンと会社との団体交渉により、「中谷社長も復職を認めている（法銭総務部長）」までに迫りましたが、会社は突然労使合意を反故にして2018年10月31日付で「休職期間満了」を口実にして伊草さんを不当解雇しました。

伊草さんは2019年1月28日、会社と会社指定医A医師に対し、不当解雇撤回と慰謝料を求める訴訟を横浜地裁に起こしました。裁判の状況は、6回の口頭弁論が行われ、弁護団（川崎合同法律事務所と横浜合同法律事務所）の鋭い論戦により、会社側はまともに答弁することができない状態です。4月から、公正な判決を求める署名集めも開始しましたので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。（NECの不当解雇とたたかう伊草さんを支援する会）